

上手な当て方

1.痛いところを指で押して確認する(痛点の確認)

(痛点が複数ある場合、水性サインペンなどで×印をつける)

2.アノードキャップを取り、アースを本人の皮膚に当てる。

(付属のグリップアースを使う場合は、本体のハンドグリップ部は関係ありません)

3.スイッチを入れる。

(通常の場合は、中(MID)からスタート。刺激が強すぎたり弱すぎるときは、強(HIGH)又は弱(LOW)に切替)

4.アノード部を痛点に当てる。

(痛点に垂直に、少し強めに当ててください。より効果が出ます)

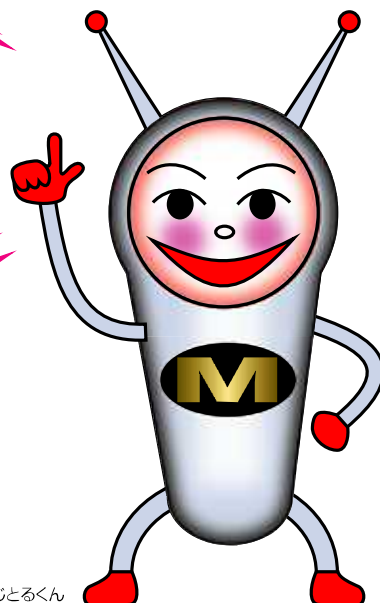
5.一部位1分間(60秒)当ててください。

(痛みが強い場合、又はスイッチが弱のときは、90~120秒当ててください)

15分タイマーが内臓されていますので、スイッチを入れて15分経つと「ピー」という長い音が出て電源が自動的に切れます。連続使用される方はスイッチを入れなおしてお使いください。電池交換の目安は、毎日15分×2回で、マンガン電池で約1ヶ月、アルカリ電池で約3ヶ月ぐらいです。「006P型電池」といってお求めください。

当てる時間・回数は

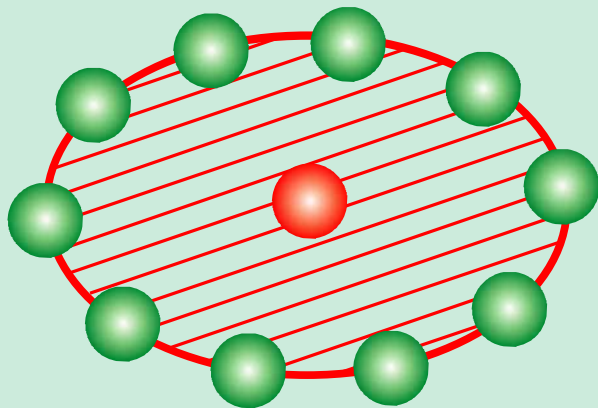
- 痛点1箇所、1分(弱は1.5分)
- 一部位(1回)15分まで
- 1日2回(朝・夕)まで



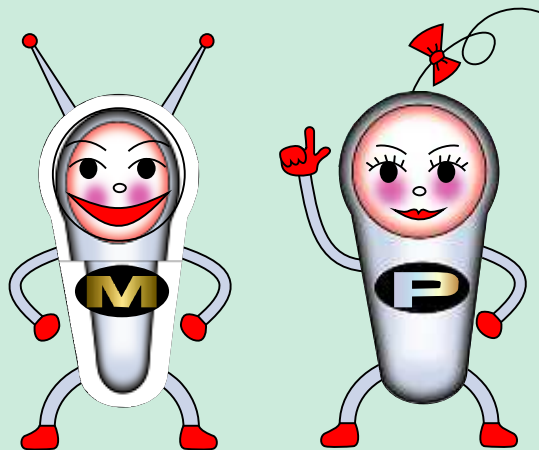
まじとるくん

痛点が面・点・線の時

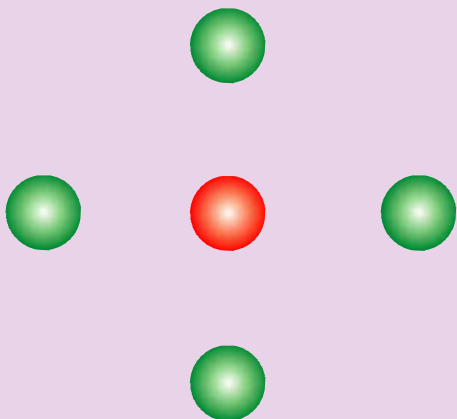
面 で痛いときの当て方



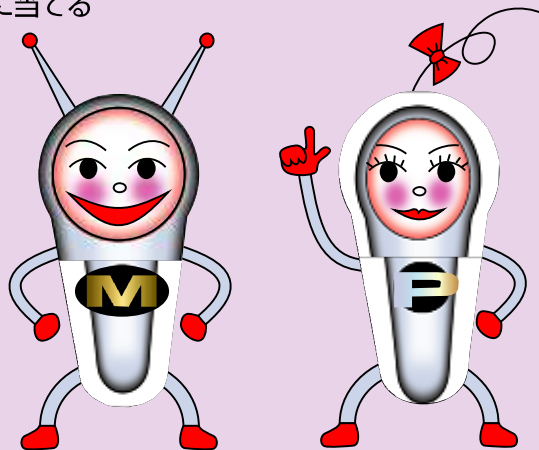
肩のコリ、腰の痛みなど
面の周囲を万遍なく2センチ間隔で当ててゆく



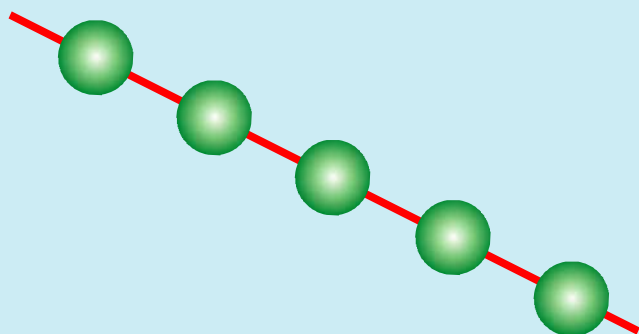
点 で痛いときの当て方



首、手、足など
中心の痛点から前後・左右各2センチ間隔の計5箇所に当てる



線 で痛いときの当て方



末梢神経麻痺による手足のしびれ
押さえて痛い方向へ2センチ間隔に重ね当てる

